

北海道介護福祉学校

×

JA そらち南青年部主催「田植え体験ツアー」

田植えで感じる、まちの魅力

JAそらち南青年部主催の田植え体験ツアーが5月20日、きなうすファーム水田で開かれました。札幌市白石区の参加者を含む約50人。介護学生12人もボランティアメンバーとして参加です。

実は全員が田植え初体験。始まる前は緊張した様子でしたが、裸足で冷たい水田に入るとみんな大興奮。ぬかるみでバラン



キャプテンとしての役割、これからも

ぬのや ゆめ
布谷 由芽さん（栗山高等学校3年）

昨年12月号にも登場したバドミントン部主将の布谷さん。「いよいよ最後の大会の高体連です。悔いがないように全力で臨みたいですよ」と力強く語ります。

春の大会では、願の公式戦初勝利。「ダブルスで、ペアでうまく呼吸を合わせられました。相手には感謝です」と振り返ります。ダブルスのパートナーは、唯一2年生の後輩部員。3年生引退後、主将を担う予定とのことで「既に練習メニューなどを一緒に考えています。彼女のお手本になれるように意識して過ごしています」と照れながら話します。

